Cyber News

金融機関になりすました

SNS偽アカウントに



▶個人情報の入力を求められたり、詐欺サイトへ誘導されて金銭を だまし取られる可能性がありますので注意が必要です。



偽アカウントは、正規アカウントに似せるため正規アカウント と1文字違いであるなど、簡単に見分けることは困難です。

ケース1

実在の金融機関を名乗る偽アカウントからSNSのダイレクトメッセージで連絡があり、 「投資知識を無料で教える」「優良株を無料で案内する」等と勧誘され、他のSNSの投 資グループに参加を促された。

投資詐欺の可能性があります。 絶対にグループには参加せず、偽アカウントはブロックしましょう。

ケース2

実在の金融機関を名乗る偽アカウントからSNSのダイレクトメッセージで「本人確認が必要」との連絡があり、記載されたURLをクリックしたところ、同じ金融機関を名乗る偽サイトに誘導され、氏名や口座情報等の個人情報の入力を求められた。

→ 入力した個人情報は、不正アクセス等の犯罪に利用される可能性があります。 公式サイトや公式アプリ以外からの個人情報の入力はやめましょう。

被害防止のためのポイント

- □ ダイレクトメールやプロフィール内のURLはクリックしない
- □ 個人情報は入力しない、返信しない
- □ 公式ウェブサイトからアカウントに関する情報を確認する
- □ 不審なアカウントはブロックしてSNSの運営事業者に報告する

サイバー犯罪対策課公式「X」で サイバーセキュリティ対策などの 情報を投稿しています!





宮城県警察本部サイバー犯罪対策課